【様式１】

① 食育月間の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	三重県
取組市町村名 取組団体・企業名	三重県立かがやき特別支援学校草の実分校　小学部
取組の名称	ポタージュスープをつくろう
実施時期	令和７年６月11日（水）
取組内容に該当する食育ピクトグラム（複数選択可）	☑1 みんなで楽しく食べよう　☐2 朝ごはんを食べよう　☐3 バランスよく食べよう　☐4 太りすぎない やせすぎない　☐5 よくかんで食べよう ☑6 手を洗おう　☐7 災害にそなえよう　☐8 食べ残しをなくそう　☐9 産地を応援しよう　☑10 食・農の体験をしよう ☐11 和食文化を伝えよう　☐12 食育を推進しよう
取組内容	生活の授業では、育てたタマネギとジャガイモを収穫し、ポタージュスープを作りました。本校は、隣接する病院に入院中の肢体不自由児を対象とした特別支援学校です。現在在籍している児童は全員重複障害があり、生活経験が少なく、食形態も再調理されたものが多いため、食材の色や形をほとんど知りません。そのため、生活科では毎年野菜を育てて収穫し、実際に手に触れてその色や形を確かめたり、匂いを嗅いだりする体験を行うとともに、調理実習を行い、試食して味わっています。 昨年度植え付けたタマネギとジャガイモをプランターで育て、朝の会（生活）の時間に水やりをしたり、観察をしたりしています。また、「せかいのりょうりをしろう」では、タマネギやジャガイモを使ったドイツのジャーマンポテトや韓国のチゲ、チヂミなどの実際の料理を提示して紹介しました。視覚や聴覚を活用できない児童も、食材に触れたり、匂いを嗅いだりすることで興味を持つことができました。 調理実習では、野菜を洗ったり、ピーラーやスライサーを使って切ったり、ミキサーで攪拌したりして、食材の変化を観察したり、匂いを嗅いだりしました。安全に食べるために教員が再調理を行い、児童全員が試食して味わうことができました。